

# 愛媛県立図書館利用案内

## ★本を借りるとき★

1. 「利用カード」を作しましょう。
  - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作れます。
  - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、5冊まで3週間借りられます。
  - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。
  - ※本は大切に扱い、友達に貸したり失くしたりしないようにしましょう。

## ★本を返すとき★

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
  - ・次の予約が入っていない場合は、延長ができます。
2. 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。
  - ※本が汚れていたり、大事なものはさんだりしていないか確認してください。
  - ※返却期日は守りましょう！！

## ★本を探すとき★

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。  
（書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯電話から探すこともできます。  
※分からないときには、カウンターでたずねてください。

## ★本を予約するとき★

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出しましょう。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。  
※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。



みきちゃん

### 愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454

★開館時間★(火～金)午前9時40分～午後7時  
(土日・祝日)午前9時40分～午後6時  
(子ども読書室は午後5時まで)

★休館日★ 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

<http://www.ehimetosyokan.jp/contents/index.htm>  
(携帯サイト <http://www.ehimetosyokan.jp/contents/i>)

# 愛媛県立図書館 YAコーナー

## YAつうしん

Vol. 34 2014. 6

## ★新刊案内★

- ☆『てらさふ』朝倉かすみ 文藝春秋
- ☆『ナーダという名の少女』角野栄子 角川書店
- ☆『バックしまっぺいこうぜ!』山口健 合同フォレスト
- ☆『ルーシー変奏曲』サラ・ザール 小学館
- ☆『高校教師が語る16歳からの哲学』手島純 彩流社
- ☆『作家の履歴書』阿川佐和子ほか 角川書店
- ☆『旅猫リポート』有川浩 文藝春秋
- ☆『リケジョ!』伊与原新 角川文庫
- ☆『ジョバンニの島』杉田成道 集英社
- ☆『中高生の勉強まだまだあるある、解決します。』  
池末翔太・野中祥平 ディスカヴァー・トゥエンティワン
- ☆『不屈の翼 カミカゼ葛西紀明のジャンプ人生』岡崎敏 日刊スポーツ出版社
- ☆『雨の降る日は学校に行かない』相沢沙呼 集英社
- ☆『石を抱くエイリアン』濱野京子 偕成社
- ☆『ぼくの守る星』神田茜 集英社
- ☆『重機の世界』高石賢一 東京書籍
- ☆『21世紀はどんな世界になるのか 国際情勢、科学技術、社会の「未来」を予測する』  
眞 淳平 岩波ジュニア新書
- ☆『ちゃんとわかる消費税』斎藤貴男 河出書房新社
- ☆『スピードの3』朝井リョウ 講談社
- ☆『恋する鞆 鞆屋3代目物語』伊藤彩美 光文社
- ☆『それでも僕は夢を見る』水野敬也・鉄拳 文響社



←携帯サイトはこちら。

本の検索や予約ができます。

登録にはパスワードの申請が必要です。

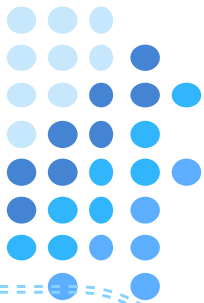




# ブカツ ! 部活! ～がんばれ○○部～



ブカツはドラマです。生活です。夢です。  
いろんなブカツ、集めました。  
○○部で青春しよう!



## 『「弱くても勝てます」開成高校野球部のセオリー』

高橋秀実/著 新潮社

開成高等学校は、毎年200人が東京大学に合格するという日本一の進学校。その点では有名だが、スポーツの世界でその名を聞くことはほとんどない。その学校にも野球部があった。

セオリー＝理論。開成に常識は通じない？

「苦手じゃなくて下手なんです。」「エラーは開成の伝統ですから。」「バッティングの難しい点は球が前から来ることです。」「・・・？」

練習は週1回。異常に下手。静かな練習。東京大学野球部出身の青木監督の下、頭脳優秀な選手たちは「ドサクサ打線」でコールド勝ち??

筆者と監督、選手たちとの会話も、不思議で楽しい。

弱くても勝つその方法とは!



## 『がんばっていきまっしょい』

敷村良子/著 セブン&アイ出版



「女子ボート部、つくりたいんです。」

## 『スウィングガールズ』

矢口史靖/著 メディアファクトリー



「吹奏楽やるんなら、  
黙ってでやってもいいけど？」

ブカツはある意味「心のふるさと」でもあります。なにもないところから始めたブカツならなおさら!

両方とも、かつて映画化された、地方の女子高校生たちの明るくて、カッコ悪くて、一生懸命でさわやかな物語。

『がんばっていきまっしょい』は松山東高校が舞台。会話は伊予弁です。『スウィングガールズ』は山形県の米沢弁。濁点がいっぱいです。方言もなんだか懐かしくて、カワイイです。

## 『ボックス! BOX!』

百田尚樹/著 太田出版

BOX【動詞】ボクシングをする。

『永遠の0』で大人気の作家が描く、高校ボクシング部のさわやかで、熱い物語。

特進クラスの中でも優秀な優紀は、ある出来事をきっかけにボクシングを始める…。天性のボクシングセンスを持つ幼なじみ、体育科の鎬矢に憧れ、競い合い、強くなっていく優紀。

ボクシングを全く知らなくても、読めばあなたもボクシング部のリングサイドに!

ボクシングってカッコいい! 男の友情っていい! 恋するって素敵!



## 株式会社伊予銀行様から図書をご寄贈いただきました。

株式会社伊予銀行様の創業記念事業の一環として、県立図書館のYAコーナーへ図書を寄贈していただきました。ぜひご利用ください。

ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、[ya@ehimetosyokan.jp](mailto:ya@ehimetosyokan.jp)

(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。